

[anbai_03]

活動タイトル	「第 25 回えべつ環境広場 2015」の開催
実施日	2015 年 6 月 20 日（土）～21 日（日）
場所	江別市野幌公民館（江別市）
対象数	約 600 人
内容	<p>「えべつ環境広場」は、江別市と市内の環境活動団体が連携し、環境に関する情報提供や、市民一緒に環境について考える場として、平成 3 年から毎年 6 月の環境月間に合わせて開催しているイベントです。主催は「えべつ地球温暖化対策地域協議会」で、私が会長として、同じく北海道地球温暖化防止活動推進員の岡崎朱実氏が副会長兼事務局長として関わっています。（地球温暖化対策地域協議会は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で、地球温暖化防止活動推進員（以下推進員）が、地方公共団体や、事業者、住民等と連携して、日常生活における温室効果ガスの削減を図るものと位置づけられており、推進員の重要な活動の一つです。）</p> <p>25 回目の節目となる今回は、テーマを「育てよう 未来の芽」として、過去から続く様々な実践や、未来を見据えた取組などをアピールしました。恒例の映画上映会では、大分県臼杵市を舞台にした有機農業をめぐるドキュメンタリー映画「100 年ごはん」を上映し、参加者同士で「食」にとって何が大切かを語り合う時間も設けました。メインのシンポジウムでは「江別の再生可能エネルギー 今とこれから」を開催し、市内にある木質バイオマス発電所、バイオガスプラント、太陽光発電所についてそれぞれの専門家から紹介すると共に、再生可能エネルギーの未来について語り合う機会としました。さらには、宇宙セミナー「火星や金星に人は住めるのか？～地球と惑星の環境を考える～」では宇宙規模で地球を考えることで、地球の環境がかけがえのないものであることを実感しました。</p> <p>その他にも、子どもたちにも楽しく環境のことを知ってもらうための、様々な体験イベントや展示を、市内の団体や学校、企業等に協力してもらい開催しました。</p> <p>江別のご当地キャラクター「えべチュン」と、北海道の環境イメージキャラクター「環境忍者えこ之助」が今年も来てくれ、終始子どもたちの笑い声が響く賑やかな 2 日間となりました。2016 年にも 6 月に開催を予定していますので、機会があればぜひ遊びに来てください。</p> <p>●えべつ環境広場 2015 開催報告（江別市ホームページ） http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/kankyo/29691.html</p> <p>●えべつ地球温暖化対策地域協議会 http://ebetsu-earth.net/</p>

実施写真等

